

# 北遠災害伝承調べ解説

## 静岡文化芸術大ゼミ 書籍刊行

### 蛇や竜の民話背景検証



「北遠の災害伝承」を編著した静岡文化芸術大の学生と二本松教授(右端) 〓浜松市役所

静岡文化芸術大(浜松市中区)伝承文学ゼミの二本松康宏教授とゼミ生が14日、市役所に鈴木康友市長を訪ね、災害にちなんだ民話について天竜区民に聞き取り調査をしてまとめた書籍「北遠の災害伝承 語り継がれたハザードマップ」の刊行を報告した。

同ゼミが2014年「雨で気田川があふれ、度から天竜区で行った堤防が決壊寸前となった調査で確認された民話のうち、土砂災害や水害を伝える6話を選

出。背景を検証するため20年度に4年生6人が改めて聞き取り調査を行い3月に刊行した。

6話はいずれも蛇や竜が登場して災害を起こしたり、逆に防いだりする内容。同区春野町の「犬居のつなん曳(びき)の由来」は大

市出身は「地域の人に聞き取りをするのは緊張したが、最後まで逃げない気持ちで取り組んだ」と語った。

A4判、30ページ。全国の書店で注文可。価格は500円(税別)。(浜松総局・瀬島義孝)